

# ブレードホース(フランジ)施工要領書

## Z-3000



施  
工  
手  
順

### 1. 作業前の確認

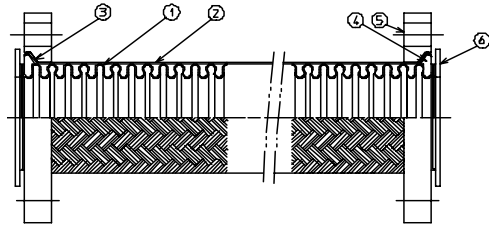


表1 部品表

品番	部品名	材質
1	ベローズ	SUS304
2	ブレード	SUS304
3	押さえリング	SUS304
4	割りリング	FCMB
5	ルーズフランジ	SS400
6	ガスケット	ノンアスベスト

口径、長さが適正か  
シール面に損傷が無い\*1)  
傷やへこみがないか

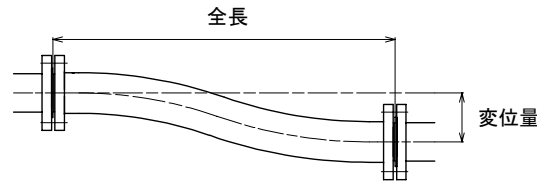
\*1): 200A迄は、予めガスケットをシール面に貼り付けて  
おりますので、そのまま取り付けて下さい。  
250A、300Aについては、専用ガスケットを付属しております。

### 2. 配管への取り付け

- ① ガスケットをシール面からずらさないように、  
また、シール面を傷つけないよう、製品を  
配管フランジ間にセットして下さい。

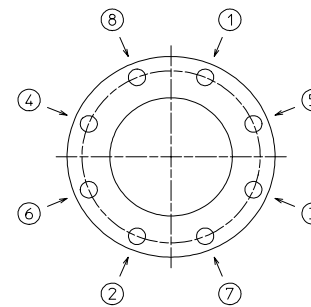
**!** 接続の際は、当社専用ガスケットを御使用下さい

- ② 製品側から配管側へ向かって、  
ボルトを挿入して下さい。
- ③ 実際の配管変位が許容変位量内  
であることを確認して下さい。



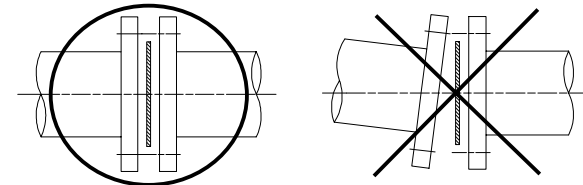
### 3. ボルトの締め付け

ボルト締め付け順



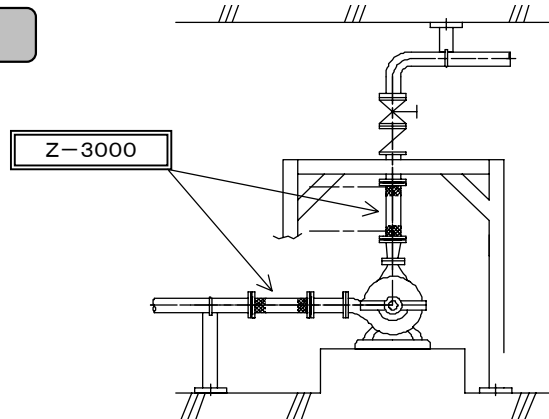
- ① ボルトは対角線に均等  
に締め付けて下さい
- ② 反対側のフランジも同  
様に締め付けて下さい
- ③ SUS製ボルト・ナットを  
使用する場合は、ねじ  
部に焼付け防止剤を塗  
布して下さい

**!** フランジ面が平行である事を確認の上、締め付けて下さい



**!** 本製品はチューブ2山を圧着することでシール面を形成しており  
ます。ボルトの締め過ぎ・片締めは漏れの原因になりますので  
表1に示すトルクで締め付けを行って下さい。

完 成



### ! 注意事項

- 1) ウォーターハンマーの発生が懸念される配管系では、  
フレキが損傷する恐れがあります。  
適切な衝撃防止対策を行って下さい。
- 2) 配管の溶接作業は、フレキ取り付け前に施工して下さい。  
やむを得ず製品取り付け後に溶接や溶断をする場合は、  
溶接電流が流れないように、適正なアースをとり、  
製品に保護カバーを被せて下さい。
- 3) 管内流速(内径基準)が3m/secを  
超えない様に口径を選定して下さい。

- 4) ステンレスに対して腐食性を有する  
流体については、ZTFシリーズ  
(フッ素樹脂製)をご使用下さい。
- 5) ノンアスベストガスケットは  
蒸気配管には使用できません。  
当社蒸気専用ガスケットをご使用下さい。

#### 6) 推奨締め付けトルク

口径	締め付けトルク(N・m)
20A ~ 40A	50 ~ 80
50A ~ 100A	80 ~ 100
125A ~ 150A	140 ~ 180
200A ~ 300A	160 ~ 200

表1 推奨締め付けトルク